

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-200331

(P2005-200331A)

(43) 公開日 平成17年7月28日(2005.7.28)

(51) Int.Cl.⁷

A61K 7/50

A61K 7/00

// A61H 33/00

F I

A61K 7/50

A61K 7/00

A61H 33/00

テーマコード (参考)

4C083

4C094

K
G

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号

特願2004-6977 (P2004-6977)

(22) 出願日

平成16年1月14日 (2004.1.14)

(71) 出願人 504016536

株式会社みやび

和歌山県田辺市新庄町1371-1

(74) 代理人 100076406

弁理士 杉本 勝徳

(72) 発明者 片山 斉

和歌山県田辺市新庄町1371-1 株式
会社みやび内

Fターム(参考) 4C083 AA111 BB41 CC24 CC50 DD15

DD47 DD50 EE01 EE05 EE18

4C094 AA01 BC18 DD17 EE24 GG07

GG17

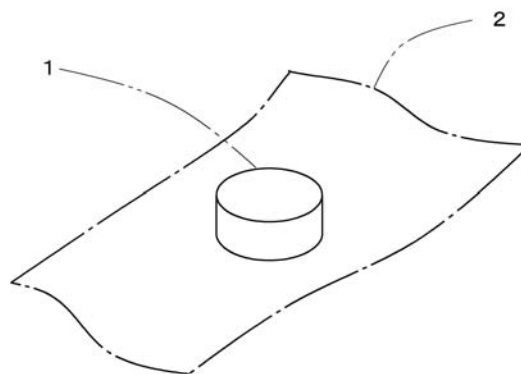
(54) 【発明の名称】 清拭用発泡錠剤

(57) 【要約】

【課題】看護や介護において、身体の清拭に用いる錠剤に関し、老人臭や糞尿臭を消臭するとともに、使用しやすい大きさの錠剤を提供すること。

【解決手段】本発明にかかる清拭用発泡錠剤1は、天然香料および薬効成分を含有してなることを特徴とし、1錠当たり8グラム以上15グラム以下とし、1錠づつアルミニウム袋に密封した。さらに、前記天然香料としては、土かっ香の成分を含有している。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

天然香料および薬効成分を含有してなる清拭用発泡錠剤。

【請求項 2】

1 錠当たり 8 グラム以上 15 グラム以下としたことを特徴とする請求項 1 に記載の清拭用発泡錠剤。

【請求項 3】

1 錠ずつアルミニウム袋に密封したことを特徴とする請求項 1、2 の何れか 1 項に記載の清拭用発泡錠剤。

【請求項 4】

前記天然香料は、土かっ香の成分を含有していることを特徴とする請求項 1、2、3 の何れか 1 項に記載の清拭用発泡錠剤。

10

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、看護や介護において、身体の清拭に用いる錠剤に関するものである。

【背景技術】

20

【0002】

従来より、身体の清拭には、石鹼等の成分を含有した薬剤が用いられている。それらの薬剤としては、取り扱いが便利であるということから、固形の錠剤のものが取り扱いが使用されることが多い。そのような錠剤（例えば 40 グラム）を、浴槽（例えば 180 リットル）に投入して溶解させて使用することが行われている。

【発明の開示】**【発明が解決しようとする課題】****【0003】**

ところが、上述したような従来錠剤の場合には、浴槽に溶解することを目的としているため、180 リットル程度の浴槽に対して適切な割合となるように 40 グラム程度の錠剤と

30

されいる。従って、看護や介護において用いる場合には、浴槽のように多量の水もしくは湯に溶解することは少ないため、40 グラム程度の錠剤は大きすぎるという問題があった。そのため、使用する度に、錠剤を割って溶解するという手間が必要であった。

また、清拭するときに、介護対象者が老人である場合には老人臭を消臭するためには別途香料を使用しなければならないという問題や、糞尿臭等を消臭するためには別途香料を使用しなければならないという問題があった。

【0004】

そこで、本発明は、看護や介護において、老人臭や糞尿臭を消臭するとともに、使用しやすい大きさの錠剤を提供することを目的としてなされたものである。

40

【課題を解決するための手段】**【0005】**

本発明にかかる清拭用発泡錠剤の請求項 1 は、天然香料および薬効成分を含有してなることを特徴としている。

請求項 2 では、1 錠当たり 8 グラム以上 15 グラム以下としたことを特徴としている。

請求項 3 では、1 錠ずつアルミニウム袋に密封したことを特徴としている。

請求項 4 では、前記天然香料は、土かっ香の成分を含有していることを特徴としている。

。

【発明の効果】**【0006】**

50

本発明によれば、天然香料および薬効成分を含有しているので、介護、看護のサービスを提供する方の作業環境を改善するとともに、サービスを受ける方のサービス効果も増大する。また、1錠当たり8グラム以上15グラム以下とすることによって、介護、看護専用を使用する場合に最適な量となるので、割って使用する等の手間が不要となる。

さらに、1錠ずつアルミニウム袋に密封したの芳香成分や薬効成分が長期間保持される。また、天然香料としては、土かっ香の成分を含有しているので、古来から知られている種々の効果が得られる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0007】

以下に、本発明にかかる清拭用発泡錠剤を、その実施の形態を示した図面に基づいて詳細に説明する。 10

1は本発明にかかる清拭用発泡錠剤であり、天然香料として土かっ香の成分を含有している。1錠当たり8グラム以上15グラム以下、好ましくは10グラムとし、直径2.5センチメートルで厚みが1センチメートルの円柱状の錠剤とし、二点鎖線で示したように、1錠ずつアルミニウム袋2に密封してある。

【0008】

土かっ香（かっ香）の成分は、古来より漢方または香料として使用されており、唐慎微が著した「名医別録」の土かっ香の項には、風水毒腫を療し、悪気を去り、心痛を療すと記載されているように、多くの薬効があることが知られている。

このような土かっ香の成分をオイル状に加工し、その上で更に発泡型錠剤にした溶解性の錠剤である。この成分が溶解すると、悪臭をマスキングして消臭効果が得られるとともに、芳香が得られるので、介護者もしくは看護者の不快感を抑制することができる。さらに、薬効成分による被介護者もしくは被看護者への薬効も得られる。 20

【0009】

次に、本発明の清拭用発泡錠剤を用いた清拭方法を説明する。

病院または在宅介護時に行う身体清拭の際には、清拭に使用する湯または水（18リットル～54リットル程度）の中に、本発明の清拭用発泡錠剤を1錠投入する。投入された清拭用発泡錠剤が溶解することによって、含有されているかっ香成分や他の薬効成分が溶けだして、使用する湯または水が芳香を持ったものとなる。従って、その湯または水を用いて清拭することによって、老人臭の除去や糞尿臭をはじめとする周囲の種々の臭いを消臭するとともに、かっ香の芳香が漂うのである。 30

【0010】

このようにして、老人臭や糞尿臭の消臭効果があるとともに、芳香効果も得られる。そのため、介護、看護提供者の作業環境の改善効果も得られる。従って、介護、看護の受給者、家族等へのサービス効果が顕著となり、その結果正当な利益を享受することができる。

【図面の簡単な説明】

【0011】

【図1】本発明にかかる清拭用発泡錠剤の実施の形態の説明図である。

【符号の説明】

【0012】

- 1 清拭用発泡錠剤
- 2 アルミニウム袋

【 図 1 】

